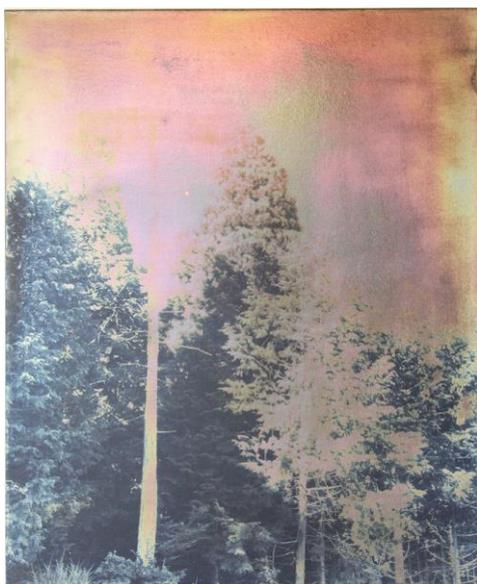


アーティスト・イン・ミュージアム AiM

Vol.10 田中 翔貴



田中翔貴《大気》2018年

アーティストはどうやって作品を作り出して
いくのだろうか？

どんな人が作っているのだろうか？

作っている時何を考えているのだろうか？

完成した作品を美術館で鑑賞するだけではわ
からないアートが生まれる瞬間を体験できたり、
時には参加することができるのがアーティスト・
イン・ミュージアム(AiM)。美術館の中に
アーティストのアトリエが出現します！

岐阜県美術館長 日比野克彦

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

展覧会名	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴
会場	岐阜県美術館 アトリエ（岐阜市宇佐 4-1-22）
会期	【公開制作】令和3年4月28日（水）～5月23日（日） 【作品展示】令和3年5月29日（土）～6月27日（日） 開館時間／10時00分～18時00分 夜間開館／5月21日（金）、6月18日（金）は20時00分まで開館 休館日／毎週月曜日（祝日の場合は翌平日） ※ 公開制作期間中は、アーティストが会場で滞在制作を行います。状況に よってアーティストが不在の場合がありますのでご了承ください。 ※ 作品展示期間は6月27日（日）を除き、アーティストの在館予定はありません。
料金	無料
主催	岐阜県美術館
後援	岐阜県教育委員会、岐阜市教育委員会

※ 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため、予定を変更する場合があります。

事前に岐阜県美術館 Web サイトでご確認ください。

本資料に関するお問い合わせ

岐阜県美術館 広報担当：橋本 企画担当・教育普及係：古川
〒500-8368 岐阜市宇佐 4-1-22
TEL 058-271-1314 FAX 058-271-1315
<http://www.kenbi.pref.gifu.lg.jp>
E-mail: hashimoto-hironori@pref.gifu.lg.jp

**本事業に
ついて**

岐阜県美術館では、アーティストの制作活動を身近に鑑賞する機会創出のため、アーティストの田中翔貴氏を招聘して「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.10 田中翔貴」を開催します。

**たなか しょうき
田中 翔貴 氏****プロフィール
(経歴)
(活動実績)**

1989年 愛知県生まれ
2011年 ブライトン大学 (イギリス) 交換留学
2012年 名古屋芸術大学 メディアコミュニケーションデザインコース卒業
2014年 名古屋芸術大学大学院 メディアデザイン研究領域修了
2013年 I now walk (shima)
2014年 それは、かすれる記憶とひきかえに (文化フォーラム春日井)
内と外の真ん中で (織部亭)
2015年 CRASH THE WINDOW (アトラボあいち大津橋)
となりの人びと (文化フォーラム春日井)
2016年 光のあとで描かれるもの (なうふ現代 Art Gallery)
2017年 ボーダレス展 (アトラボあいち)
2019年 still life (なうふ現代 Art Gallery)
2020年 海を見に行く (三河・佐久島アートプラン21)

ゼラチン・シルバー・プリントを独自の工夫で変化させた写真作品や立体物に風景を転写した作品を制作。2017年より、三重県いなべ市に制作場所を移し、アトリエ hitotema としても活動を開始。自然が近い環境での試行錯誤から、移り変わる季節の中で植物の形とその土地の色をそのまま布に写し込む「形地染め」を考案し制作。

今回は、「うつす」をキーワードに2つの技法を織り交ぜ、岐阜県美術館庭園の植物を使った新たな写真作品に挑戦する。

関連イベント**◆ナンヤローネ アートアクション**

岐阜県美術館庭園で採集した野花や野草をもとに、「形地染め」に挑戦しよう。

日時：令和3年5月16日 (日)
① 11:00~12:00 / ② 13:30~14:30 /
③ 15:00~16:00 (受付は各回開始の30分前より)
(①②③ともに内容は同じ)

会場：岐阜県美術館 アトリエ
その他：要事前申込み、無料 (岐阜県美術館 Web サイトより申込み)

◆ナンヤローネ アートツアー

アトリエで作品鑑賞会をし、感じ取ったことをもとに庭園を散策しよう。

日時：令和3年6月27日 (日)
14:00~15:30 (受付：13:30~13:55)

講師：田中翔貴
会場：岐阜県美術館 アトリエ
その他：要事前申込み、無料 (岐阜県美術館 Web サイトより申込み)

ご来館のみなさまへお願い

岐阜県美術館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行っています。

- ・発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方は来館をお控えください。
- ・入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。



広報画像貸出申込書

FAX 送信番号 : 058-271-1315

貴社名		ご担当者名	
媒体名	(掲載コーナー、特集名 :)		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail :		

1. ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載/放送	月	日	発売・放送 (月号) / 発行部数	部
掲載内容				

2. 広報画像はご使用になりますか。

はい 画像データ到着希望日 (月 日) いいえ (写真は使用せず、文字掲載のみ)

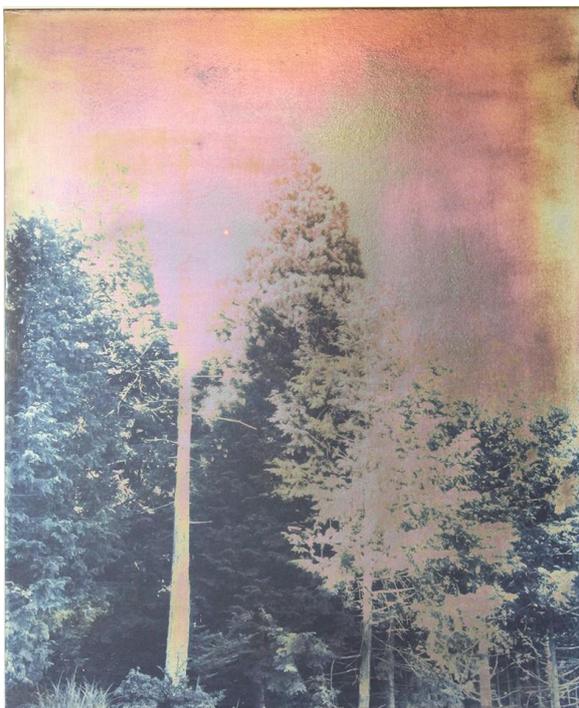
3. 別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。

下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

<input checked="" type="checkbox"/>	番号	ご掲載時のキャプション表記
<input type="checkbox"/>	①	田中翔貴《大気》2018年
<input type="checkbox"/>	②	田中翔貴《物置の陽ざし》2019年
<input type="checkbox"/>	③	田中翔貴・秋保久美子 (アトリエ hitotema) 《マツ》2020年

■広報画像一覧

①



②



③



【広報画像使用に関する注意事項】

- 本展広報目的での使用に限ります。
- 展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
- 作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・改変はできません。
- 転載などの2次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
- Webサイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
- 掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD等を、岐阜県美術館へ1部お送り願います。
- 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。